

叩け！引け！引け！ 西原大綱引き

西原大綱引きの会



活動の趣旨

約400年も続いている西原大綱引きについて、次代を担う子供たちに伝えていくために

1. 「紙芝居」を制作し、幼、小、中学校等で上演する。
2. 「西原大綱引きの流れ」のリーフレットを制作し、地域の各家庭に配布する。

年間の活動スケジュール

- | | |
|---------|-------------------|
| 平成28年4月 | 地域有志・地域長老等からの聴き取り |
| ~6月 | |
| 7月 | アンケートの実施 |
| 8月 | 綱引き行事の取材 |
| | アンケート集計・とりまとめ |
| 9月 | リーフレット作成 |
| ~12月 | ・地域有志との調整 |
| 平成29年1月 | 紙芝居作成・地域有志との調整 |
| 2月 | 紙芝居実演 |
| ~3月 | |

具体的な活動

1 若葉会からの聴き取り



具体的な活動

2 西原大綱引き行事の取材



具体的な活動

3 有志の会との協議



具体的な活動

4 紙芝居上演 5月30日当山小学校



活動の成果

紙芝居の上演により

- 1 若葉会(敬老会)をはじめ、地域の方々に喜んでもらったこと。
- 2 中学生の感想文より、「西原大綱引きの歴史を知ることができてよかった。今後は地域行事に参加していきたい」ことや、西原大綱引きの特徴である「叩き綱」「チナマチ」を見たり、「叩き綱」を引きたいという意見が多く出され、子供たちの「西原大綱引き」に対する知識と関心が高まったこと。
- 3 その他 (1)西原自治会より感謝状の授与
(2)当山幼稚園の上演の様子が沖縄タイムス紙に掲載された。

活動の課題

- * 西原大綱引きの直接の担い手である壮年層(30代～50代) の意見を聴取し、集約することができなかった。
- * リーフレットや紙芝居の制作にあたり、叩き綱、チナマチの由来の聴き取りが不十分であった。紙芝居を上演していくことで、記憶を掘り起こすことが期待される。

収支決算書

収入の部

種 目	決 算 額	計 画 額	増 減	説 明
助 成 金	190,000円	190,000円	0円	
受賞者負担	8,767円	0円	△8,767円	
寄 付 金	0円	0円	0円	
計	198,767円	190,000円	△8,767円	

支出の部

種 目	決 算 額	計 画 額	増 減	説 明
紙芝居制作	30,486円	25,180円	5,306円	舞台、原画等
リーフレット制作	154,720円	150,827円	3,893円	印刷、撮影等
アンケート実施	13,561円	11,076円	2,485円	インク、用紙
予 備 費	0円	2,917円	△2917円	
計	198,767円	190,000円	8,767円	



ご清聴ありがとうございました。

西原大綱引きの会